



福島南ロータリークラブ

基本方針：原点を見つめ、みんなのための奉仕を

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-523-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



- 会長：紺野仁昭 ■幹事：佐久間 功
- 会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：佐藤朋也
- 委員：斎藤善重 斎藤信男 佐々木孝光 丹治洋子

第36回例会

平成 25 年 4 月 10 日 (水) サンパレス福島

■会員/68名 ■出席/37名 ■出席率/54.41% ■メイクアップ/6名 ■修正/43名 ■修正率/63.24%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 クラブ臨時総会
新入会員承認の件
菅野 仁氏 小柴 幸夫氏
- 4 新入会員入会式及び転任の挨拶
新入会員 小柴 幸夫氏
転任者 榎 隆裕 会員
- 5 次期幹事セミナー報告
金子 親房 次期幹事
- 6 社会奉仕委員会からのお知らせ
吉田 和義 社会奉仕委員長
- 7 閉会点鐘

会員の広場

◆主な5月の行事◆

- 5月3日・4日(金・土)「ミニSLで福島の子供たちに笑顔を」プロジェクト(四季の里)
- 5月12日(日)分区分親善ボーリング大会(二本松あだたらRCホスト)
- 5月17・18日(月・火)世界平和フォーラム広島
- 5月25日(土)二本松あだたらRC創立20周年記念例会
- 5月26日(日)地区協議会

今日の一面記事

日本が環太平洋連携協定(TPP)交渉へ7月に参加する見通しとなったことが9日分かった。交渉参加に向けた日米両政府の事前協議が、焦点の自動車保険の扱いで大筋合意した。米国は近く、日本の参加を議会に通知する承認手続きに入る。米国の同意を踏まえ、交渉参加11カ国全てから承認を得られる見込みだ。 4/10 福島民報

◆会長あいさつ◆

紺野 仁昭 会長

はじめに、先週の例会でお話し致しました、東京日本橋東ロータリークラブ・福島21ロータリークラブ福島南ロータリークラブ3クラブにより、四季の里でのミニSLの件、後ほど吉田和義社会奉仕委員長より説明をさせていただきます。

次に、新入会員として新たに2名の推薦があり、本日、クラブ臨時総会にて皆様にご承認いただきたくお話しいたします。よろしくお願い致します。

さて、先週に続きまして、本日も会員スピーチを頂戴します。先週4月6日に次年度幹事セミナーがホテル辰巳屋に於いて開催されました。金子親房次期幹事にその報告スピーチをしていただきます。よろしくお願い致します。

ところで、先週のご挨拶の中でも申し上げましたが、今月4月はロータリー雑誌月間となっております。皆様、ロータリーの友はもうお読みになったでしょうか。ロータリーの雑誌を購読することは会員の義務ですので、今月は是非、隅々まで読んでいただきたいと思っております。

最後に、次週の例会は家族観桜夜間例会となっております。福島市でもサクラが咲き、文字通りの観桜例会になりそうです。会員及びご家族の皆様、多数の参加を心よりお待ちしております。

クラブ臨時総会

◆新入会員承認の件◆

紺野会長から菅野 仁氏と小柴幸夫氏の入会について上程され、満場一致で承認されました。

◆新入会員入会式及び転任挨拶◆

退任される榎会員の代わりに入会された東邦銀行南福島支店長の小柴幸夫さんに紺野会長から入会証書とバッジ、7つ道具が手渡されました。

また、榎さんからは、「本来の奉仕活動では皆様のお役に立てませんでした。例会や理事会、その他の親睦活動では、とても楽しく過ごさせていただきました。」という退任の挨拶がありました。



◆次期幹事セミナー報告◆

金子 親房 次期幹事



先週の6日(土)にホテル辰巳屋において、東北第一分區次期幹事セミナーが行われました。出席は7クラブの次期幹事と講師の阿久津パストガバナー並びに東北第一分區柳沼ガバナー補佐、同じく杉島、富田両分區幹事、そして当クラブからは次期東北第一分區野地ガバナー補佐、黒羽次期分區幹事の13名の出席で行われました。

はじめに柳沼ガバナー補佐のご挨拶を頂き、次いで次期幹事それぞれの自己紹介を簡潔に行い、メインの阿久津パストガバナーの講義へと移りました。

講義では、先ずロータリーの生い立ちに触れ、ロータリーの創始者ポールハリスのお話を頂き、ロータリーの誕生、そして最初の綱領2ヶ条について詳しい説明がありました。

その2ヶ条とは、先ず第1条、本クラブは会員の事実上の利益増大、第2条、通常の社交クラブに付随する親睦及びその他の特に必要と思われる事項の推進、その後においてポールの改定案が出来、第3条としてシカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴとしての誇りと忠誠心を市民の間にひろめることと追加されたようです。

また、1923年のセントルイス大会で承認された決議23-34号とは、対立する理論派、職業奉仕派、社会奉仕派の論争を解消し、そして詳しい論旨を伺いました。ロータリーの成長へのステップをここに強く感じた次第でした。

次にロータリーの精神、ロータリーの定義、奉仕理念、超我の奉仕等々ロータリーの目的、奉仕の理想、そして五大奉仕部門、親睦と奉仕の調和と大変重要で活動の根源とされているところであり、私にとって最も学習を必要とされているところでもあります。ロータリーの根源の講義が厚みを増し、核心に触れるにつれ視聴覚が敏感になりました。

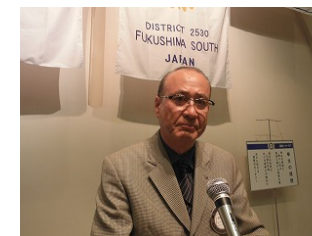
阿久津パストガバナーの講義にはインターネットを資料としたものが多く、インターネットでの検索を多く勧められました。また、特に強調されたのが、理事会の決定権とその討議は最も重要であること、クラブのために地区があり、クラブの存在が全てであると理解を深めました。

この度のセミナーにおいては次期幹事としてロータリーの歴史、目的、ルール等の理解を一層深め、執行担当として実務上の権限と責任を全うすることであろうと意を新たに致しました。

◆ミニSLについて◆

吉田 和義 社会奉仕委員長

「ミニSLで福島の子供たちに笑顔を」プロジェクトについて説明させていただきます。



これは、東京東日本橋東ロータリークラブから福島第一原発事故の影響を受けて、不自由な生活を強いられている福島の子供達に、大好きな乗り物「SL」に乗り込んで少しでも笑顔届けたいとの思いから企画されたプロジェクトに対して福島南RCと福島21RCに協力の依頼が来たものです。

内容は、以下のとおりです。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

□ 実施場所及び日時 □

- 日時：平成25年5月3日・4日
- 実施場所：福島市荒井「四季の里」アサヒビール園前 円形花壇
- 実施内容：ミニSL運行(乗車無料)
- 5月3日午前10:00～午後4:00
- 5月4日午前10:00～午後2:00
- ミニSLに客車4両を連結(20名乗車可)

□ 実施クラブ □

- 主催：東京日本橋東ロータリークラブ
- 共催：福島南ロータリークラブ
- 福島21ロータリークラブ

□ 予算 □

- SL運行・運搬・設営・旅費交通費
- 日本橋東RC(地区支援金) ¥500,000円
- 乗車記念チケット・横断幕・のぼり ¥100,000円
- 東京日本橋東RC 1/2負担
- 福島南RC 1/4負担
- 福島21RC 1/4負担

□ 予想乗車人数 □

3,000人(2日間)

□ お手伝い頂きたい人数 □

- 東京日本橋東RC : 21名
- 福島南RC・福島21RC : 各10名程度

今月・来月のプログラム

- 4月17日(水) 家族観桜会
- 4月24日(水) 新会員スピーチ(赤間浩一会員) 会員スピーチ (姉妹クラブ合同観桜旅行報告) ロータリー雑誌月間講話 (広報雑誌委員長)
- 5月1日(水) 休会

一編集後記一

紺野年度も後少しということで、一年の過ぎるのが早く感じられます。歳をとるとそのように感じると言われますが、世の中の動きをみているとあながち歳のせいばかりではないような気がします。